

職場探訪

福井競輪場

自治労の仲間たちが働いている職場は色んなところがあります。今回の職場探訪は「福井競輪場」を訪ねて、福井競輪労組の國島委員長と太田副委員長に、福井競輪の魅力や仕事内容、そして組合としての取り組みなどについてお話を伺いました。

当日は、岸和田競輪の場外発売が行われていて、各職場で働く仲間たちの姿もよく理解できました。

競輪労組が自治労に加入してどのくらいになりますか、加盟しているメリットはありますか。

國島 今から10年前くらいに全競労という全国の公営競技場で組織



されている産業別労組と自治労が統合したので私たちの組合も自治

労福井県本部に参加できました。

以前に包括的委託問題が出て、全員が解雇されるおそれがあることがわかり、どうすればいいかわからず大変困ったのですが、県本部で検討委員会を設置し、対策を練ってくれました。当時の宮下委員長がとにかく動こう、悔いのないように運動しようと言ってくれ心強くなりました。女性が多い職場なのでとても助かりました。自治労や議員の支援を受け運動を展開しました。その結果、包括的民間委託は実施されませんでした。

組合員さんは何人ですか。一年中、お仕事はあるのですか。

國島 昔は10000人くらいいたのですが、現在86名で、すべて女性です。従業員のほかに市職員と

非常勤が合わせて17名、警備員等委託業者も働いています。

施設としては特別観覧室、サイクルシアター等有料席もあり、ゆったりと観戦できます。場内には、自動発売機もありますが、従業員が車券を発売している有人窓口が一番のお客様サービスだと思っています。他に場内の整理整頓や、選手の毛布交換などの仕事もしています。勤務年数の長い方で42年勤務している人もいます。

昔は福

井競輪場開催のみでの発売だけが、今は他競輪場開催の場外発売や併売もあるので、365日のうち休



お客さんと対話できる車券売場

日程度で、ほぼ毎日競輪場は開いている状況です。従業員の勤務は一人当たり月半分くらい仕事に

来ている感覚です。10時半頃からレース開始します。最終発売は4時半頃、業務終了は5時です。有名選手、福井出身の

トップ選手（市田佳寿浩選手・渡辺航平選手・渡辺十夢選手・脇本雄太選手など）が来る時は、お客様が多いので忙しくなります。今回、野原元選手の息子さんがデビューしたので、今後の活躍を期待しています。

最近、皆さんが力を入れて取り組まれていることはありますか。

最近力を入れてるのは新規顧客の開拓です。客層としては60〜80歳の人が多いので先ずは30〜50歳代の人が来てほしいと思っています。他に、「よさこい」の練習場として場内を開放し、イベントとしてレース前に「よさこい」を踊っていたりしています。

自転車の初乗り教室や、幼稚園児へのバンク開放、また地元選手によるイベントなど、特に地域に密着したイベントに力を入れています。

さらに、明るいイメージを定着させることに力を入れ、私たちが掃除を徹底することでお客様からも好評です。

福井でのビックレースは多いですか。福井競輪場としてのアピールはどのような点ですか。



休日に練習する選手

かなり出ていないのが残念です。アピール点としては、他競輪場に比べて手売り窓口が多く、ソフトに発売できること。コンパクトでこじんまりとして移動に便利で、そして毎日の清掃により清潔な場内です。また年配の人も安心して来られますし救護員も常駐しており、安全・安心もアピールポイントの一つです。

売店にはいろいろなメニューがありますが、特にたこ焼き、お好み焼きが美味しいと評判です。従

売店、食堂



ビッグレースは年1回です。今年には共同通信社杯GⅡがありました。毎年の福井競輪開設記念レースもお客様が多く来場します。

お客様は、最高で5000人くらい入ります。昔は多くの売上げがあり「大入り袋」が出たこともありましたが、最近は売上げが少な

業員は笑顔で接客し、明るく楽しく仕事をしています。

場内には無料のドリンクもあります。でも何と云ってもレースを見る事が一番楽しいですね。特別観覧室、サイクルシアターなどの有料席もあり、ゆったりと観戦できます。

これからの課題としてはイメージを変えること。若い女性や家族といっしょに気軽に入れるような雰囲気作りがしたいです。

競輪選手にはスポーツマンのイメージがあるのに競輪場にはさわやかなイメージを抱かれないのが残念です。また、同じ競技関係なのに競馬の大衆的人気はなぜだろう?と云っています。

「職場や競輪のイメージアップ、活性化などで事業者に組合から提案をしていることとはあるのですか。」

國島 働いている人のアイデアを集約して、女性の目線で提案しています。フリーマーケットや子供の縁日などを実施しています。経費の削減策も提案しました。

「県外の競輪場との交流はありますか。これからやりたいことはありますか?」

國島 公営競技労組の単組代表者



職員手づくりのプレゼント品

会議などで情報交換をしていますが、折り紙で簡単なプレゼントを配布することなど他で行っている活動を聞いて参考に取り入れています。

私たちの一番の願いは、まずは競輪場が継続していくこと、これが第一です。そのために経営改善のほうにも組合として協力したいと思っています。また福井競輪活性化のために、地元の福井から強い選手が育ってほしいです。

イベントにアイドルを呼んだこともあり、最終的な目標は堂々と「競輪に遊びに行く」と言えるようなイメージを定着させたいです。

競輪選手はスポーツマンです。休みの日も



PRポスター

選手は練習しており、高校の部活にもバンクを開放しています。福井でのレース開催日以外の日も選手を見ることが出来ますよ。

「競輪の魅力とは?なんですか。」

國島 趣味のあう人や多くの人々との交流の場であると思います。また競輪を見ることの魅力は選手の魅力、レースの駆け引き、ゴール前の迫力などいろんな視点で楽しめることです。ぜひ気軽な気持ちで家族みんなで遊びに来てほしいです。

福井市が運営する公営競技場ですから安心です。私たちも心からお世話いたします。せっかく福井にあるのですから、皆さん、ぜひ一度、お越しください。

聞き手 編集委員(伊藤 野田)